

平成18年度 「土岐津の森」 中学校の報告

H18.6 ～ 土岐津の森での取り組み

土岐津中学校の活動が開始しました！

土岐津の森すぐ隣の土岐津中学校は、平成17年度より土岐津地区で開催された活動に関する準備会などに参加し、地域の代表者などと意見の交換を進めてきました。そして、いよいよ中学校の生徒達によるグリーンベルトの活動が開始されました！



土岐市



平成18年6月23日には『森の講義』や『森の観察会』などが開催されました。また、その後、平成18年11月2日には『森の観察会』をはじめ、湿地観察・眺望の観察の他・照度調査・土壌調査・胸直径計測などの総合的な学習の時間がもうけられました。

中学校の活動エリアには、貧栄養湿地があり。岐阜県レッドデータブックで準絶滅危種のホザキノミミカキグサが生えています。その他トウカイモウセンゴケのような湿地帯特有の植物が生えています。



森の講義

“協働による
里山づくり”



森の観察会

“現地見学”



樹林整備活動の開始!!

平成18年11月24日・12月22日に、土岐津中学校の生徒及び地域支援メンバー、また各行政機関の支援のもと、第1、2回の樹林整備（歩道整備）活動が行われました。



第1回 樹林整備活動

今回の活動は、森づくりの第一歩として、森に入るための歩道づくりが最初に取りかかる作業となりました。108人の生徒が24班に分かれ、各班約10mの区間内の歩道を妨げる木の伐採、下草刈り、切った木の処理などを行いました。



生徒達の意見・感想

<感想>

- 木を切るのが難しかった。手が疲れた。難しかったけど慣れた。
- 木が重かった。
- 山の木を切って楽しかった。かたい木も協力して切ることができた。

<作業時の状況>

- 安全に気をつけてできた。
- 技術の授業で学んだことが生かせた。
- ペアで協力してできた。
- 私語が多かった。次回は集中して森をもっときれいにしたい。

<整備を終えて>

- 道がきれいになってよかった。前に比べて歩きやすくなった。
- 切った後は全体が明るくなった。
- 木を切った達成感があった。
- 自然が色々見られる町にしたい。
- 散歩とかしてみたい。

<次回に向けて>

- 道に切り株がたくさんあるのでもっと根元から切って小さくしたい。
- もっと大きな木を切りたい。
- もっと早くきれいに切りたい。

第2回 樹林整備活動

平成18年12月22日は、前回の活動に引き続き歩道の整備活動を進めました。各班ごと、皆が力を合わせ整備に取り組む姿が目立ち、生徒達の団結力の強さがみうけられました。



土岐川流域グリーンベルト整備事業は、多治見市・土岐市・笠原町の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯(グリーンベルト)として保全・創出することにより、**土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全**することを目的としています。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

〒507-0804 岐阜県多治見市坂上町6-34

TEL: (0572)25-8024

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>